

「第4次皆野町総合振興計画後期基本計画」を策定

町では、平成19年4月に第4次皆野町総合振興計画「皆野 魅力アップ21」を策定し、町の将来像である『夢を育める安全で安心な快適なまち』をめざして、前期基本計画期間である5年間、その実現に向けて取り組みを進めてきました。前期基本計画が平成23年度末で終了することから、このたび後期基本計画を策定いたしました。町民の夢が育める魅力あるまちづくりや、安全で安心して生活ができる快適なまちづくりを引き続き積極的に推進いたします。

後期基本計画は、町ホームページに掲載しているほか、役場総務課窓口でも閲覧できます。

「第4次皆野町総合振興計画後期基本計画（案）」に関する意見募集の結果について

後期基本計画の策定にあたり町民の皆さんから意見の募集を行いました。その結果についてお知らせいたします。ご協力ありがとうございました。

□意見募集期間……平成23年12月28日(水)～平成24年1月27日(金)

□意見提出件数……12件（6人）

意見の概要	文化的な土壌づくりをしない町政に豊かな未来はありません。町民の知的・文化的・精神的活力のセンターとしての不似合いなぐらい立派な図書館の建設を。
町の考え方	図書館の建設については、現在予定しておりません。総合センター図書室の整備充実に努めているところですが、将来的に総合センターの建て替えに併せて、図書館と公民館などの社会教育複合施設として検討したいと考えます。
意見の概要	三沢旧6区吉野平地区に住んでいますが、一番の不便は水道です。町営水道を何とか引いてほしいです。
町の考え方	小規模水道組合では、組合員の減少や高齢化などにより施設の維持管理が大きな負担となっていることは、町としても認識しております。上水道整備に伴う財政負担や、今後の人口推移、給水需要などを考慮すると大変厳しい状況です。現在の小規模水道組合に対する補助制度により、引き続き支援をしております。 つきましては、ご意見の趣旨を踏まえ、計画の一部を修正しました。
意見の概要	まちづくり施策体系が図示されている。町の計画、ビジョンをより鮮明に理解するために計画と行政事務の関連図は非常に有効に思う。庁舎1階にでも大きくパネルにして掲示してほしい。
町の考え方	ご意見のとおり町の計画、ビジョンを明確にすることは重要なことと認識しておりますが、庁舎内の掲示スペースに限りがあることから、別の方法による周知を検討いたします。
意見の概要	町民により快適な生活を与える財源を確保しなくてはなりません。そのために国、県の交付金、補助金に頼らない町独自の財源を見つける努力を継続してください。
町の考え方	自主財源の確保は、ご意見のとおり町民により快適な生活を提供するうえで不可欠なものです。自主財源の中心は町税であり、町内の企業、個人の経済活動が活発になり、それぞれの所得の増加に伴い税収が上がるのが理想です。町では、その実現に向けた諸施策を実施しており、今後も積極的に取り組みます。 つきましては、ご意見の趣旨を踏まえ、計画の一部を修正しました。
意見の概要	努力項目で数値化できるものは極力数値で目標を定め、定期的に検証し、公表できるものは町報等で進捗度を知らせてください。
町の考え方	第4次皆野町総合振興計画（期間：2007～2016）では目標値を定めておりません。そのため、後期基本計画（期間：2012～2016）においても目標値は定めませんでした。次回、新たに策定する第5次皆野町総合振興計画においては、目標値を定めるなど町民にわかりやすい計画の策定に努めます。また、進捗状況については決算・財政状況報告などとあわせて公表することを検討します。